レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月16日	使用開始日			
登録診療科	脳神経外科	申請医師	榊 孝之	化学療法委員会承認年	平成　　年　　月
レジメン名	GERMINOMA(CARE)				
疾患名	頭蓋内胚細胞腫	適応の備考	放射線を併用する		
適応分類	術後補助化学療法　寛解導入療法				
1コース日数	21　日間	総コース数	3　コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日	エトポシド　150mg/㎡　day1,2,3、カルボプラチン　450mg/㎡　day1				

治療スケジュール ・ 投与日程（投与日は●）　　(day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	ブロイメンド注150mg	1 本 / body		●																				
			/																						
2	主ルート	ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注ﾊﾞｯｸﾞ1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液1.65mg/0.5mL	3 本 / body		●																				
		デキサート注は、3.3mgでも可	/																						
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30 分		●	●																		
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液6.6mg/2mL	1 本 / body			●	●																		
4	主ルート		/																						
	点滴静注	生食1000mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●																		
		エトポシド	150 mg / ㎡																						
		100mgあたり、250mLの生食液に混和	/																						
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注	カルボプラチン	450 mg / ㎡		●																				
			/																						
			/																						
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●	●	●																		
	点滴静注																								
7																									
8																									

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。（例：Rp2とRp3を同時に投与開始する。）

【投与上の注意】

・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄﾞは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄﾞの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。

エトポシド：DEHPフリー点滴セット使用。